

## 「垂井町国土強靱化地域計画（案）」に関するパブリックコメント結果

### 1 パブリックコメント実施の概要

垂井町国土強靱化地域計画（案）を町ホームページに掲載するとともに、下記の場所での閲覧により住民からの意見を募集した。

【閲覧場所】庁舎ロビー、中央公民館ロビー、各地区まちづくりセンター、タルイピアセンター、文化会館、町ホームページ

### 2 意見募集期間

令和3年2月15日（月）から令和3年3月15日（月）

### 3 提出意見

1人（11件）

### 4 町に寄せられた意見と町の考え方

※ご意見などについては、趣旨を損なわないように留意し、整理のため編集・集約・分割などを行っております。ご了承ください。

頁	項目	ご意見	ご意見に対する町の考え方
9	リスクシナリオ4	生命に係る物資供給の中で、重要な一つに電気がある。発電機駆動の想定になっていると思うが、避難所や公共施設にある太陽光発電の電気の共有も想定すべきではないか。	電気はリスクシナリオ4の物資供給としてではなく、ライフラインとして、リスクシナリオ15で整理しています。 電気の共有については、ご意見の趣旨を踏まえ、今後の参考とさせていただきます。
9、12	リスクシナリオ4及び15	上水道断水に備えて、生活用水の確保も重要ではないか。災害時に共同使用できる湧水（泉、ガマ）、井戸、マンボなどを水利権者との間で覚書などを交わして確保し、標識を立てたりハザードマップに記載することなどを提案する。	ご意見の趣旨を踏まえ、今後の参考とさせていただきます。
10	リスクシナリオ11	激甚災害が起きた場合は、行政職員の多くも被災者となるため、その際の対処法も記載してはどうか。 A. 外部（他市町、県、国）などから派遣行政職員を求める。	A. については、ご意見の趣旨を踏まえ、「分野別施策の推進（2）①防災・減災」の中に加筆・修正させていただきます。 B. については、「分野別施策の推進の（2）」

		B. 避難所運営などを住民協働で行い、行政職員の負担を軽減する。	①防災・減災」に記載のとおり取り組んでいきます。
11	リスクシナリオ 12	橋梁やトンネルの耐久度診断が進んでいると思うが、それらの情報を住民と共有すれば、発災初期における事故を未然に防げるのではないか。町道、県道、国道により、対処法や管轄が異なるため労力が居るかも知れないが、町道で点検が終わった橋梁から始めるなど段階的に対応してはどうか。	町が管理するトンネルはありません。橋梁（15m以上）については、橋梁長寿命化修繕計画に基づき、令和元年度までにすべての耐震補強が完了しております。国道や県道については、ご意見の趣旨を踏まえ、今後の参考とさせていただきます。
12、15	リスクシナリオ 15 並びに (4) ①工業及び④農業の 推進方針	リスクシナリオの中に電気に関する記載が必要ではないか。 加えて、災害対策としても再生エネルギーの普及を進める必要性について言及してはどうか。また、すでに太陽光発電を導入しているところと災害時供給協定の締結を検討してはどうか。	ご意見の趣旨を踏まえ、リスクシナリオ 15 に加筆・修正させていただきます。 再生エネルギーに係る普及や協定締結については、今後の参考とさせていただきます。
12	リスクシナリオ 16	激甚災害、とりわけ大地震が起きると、揖斐川橋梁の倒壊などで岐阜県側からの物資供給が困難になることが想定されるため、滋賀県側からの物資供給も想定すべきではないか。滋賀県や米原市、長浜市との協力関係構築を提案する。	ご意見の趣旨を踏まえ、広域受援計画とともに検討していきます。
13	リスクシナリオ 17 及び 18	田んぼダムの導入を提案する。 <a href="https://www.maff.go.jp/j/nousin/kanri/attach/pdf/jirei_syu-82.pdf">https://www.maff.go.jp/j/nousin/kanri/attach/pdf/jirei_syu-82.pdf</a> 複合災害を防ぐ（リスクシナリオ 17）だけでなく、農地の荒廃を食い止める働き（リスクシナリオ 18）も期待できる。	ご意見の趣旨を踏まえ、今後の参考とさせていただきます。

13	リスクシナリオ 18	森林の防災機能向上には間伐促進が不可欠であり、「野生鳥獣害による森林被害の防止」の前に加筆することを提案する。P23には「垂井町第6次総合計画」との関係で記載があるが、防災との関係性について P13にも記述が必要ではないか。	ご意見の趣旨を踏まえ、ご指摘の箇所に加筆・修正させていただきます。
19、21	(2) ②生活安全又は (3) ⑤空き家等対策の推進方針	個人宅や私有地のブロック塀の点検・撤去についての言及が必要ではないか。	ご意見の趣旨を踏まえ、ご指摘の箇所に加筆・修正させていただきます。
27	(7) ③タウンプロモーションの推進方針	住民が主体となり、取り組んでいる防災活動を対外的に発信することで、シビックプライドの醸成が図られるのではないかと。外部発信することで内外からの注目も集まり、外からの先進的な取り組み情報も入ってきやすくなる相乗効果が期待できる。こういった取り組みも加味することで、SDGsのゴール16も加えることができるのではないかと。	ご意見の趣旨を踏まえ、ご指摘の箇所に加筆・修正させていただきます。
29	計画の管理・推進	進捗管理における住民参加を提案する。年に一度、各地区まちづくり協議会での防災の取り組みを共有する機会を設け、そこで進捗状況の説明と意見聴取を行うのはどうか。また、計画の中間年では、パブリック・コメント併用が望ましいと考える。	<p>当計画の進捗管理は総合計画と一体的に、毎年、住民・議会・行政で情報共有を図りながら行っていきます。</p> <p>各地区まちづくり協議会での防災の取り組みの共有については、直近はコロナ禍のため一般公開では実施できませんでしたが、提案型協働事業の報告会などにより図っています。</p> <p>また、令和4年度は町総合計画の後期計画の見直し年度であり、それに伴い、当計画も見直しを予定しています。見直しにおいては</p>

			パブリック・コメントの実施など住民からのご意見やご提言が反映できるよう取り組んでいきます。
全体	SDGsについて	計画の策定にあたって、積極的にSDGsを活用していることに敬意を表します。	SDGsについては、町としても全庁的に取り組んでいます。今後もSDGs推進に取り組んでいきます。